

【第2号報告】令和7年度事業計画及び収支予算について

令和7年度事業計画

1 協議会運営

総会（7月）

大分県医療ロボット・機器産業協議会の事業計画等を会員へ報告するため総会を開催する。

※医療関連産業参入促進セミナーと同日開催

開催日：令和7年7月9日（水）14：45～15：10

場 所：ホテル日航大分オアシスタワー

2 医療関連産業参入促進セミナー等

（1）医療関連産業参入促進セミナー

医療機器産業への新規参入や法規制に係る人材育成のため、医療関連産業参入促進セミナーを開催する。

●第1回：総会（7月）

日時：令和7年7月9日（水）15：15～17：20

場所：ホテル日航大分オアシスタワー

●第2回：大分県臨床工学会（九州・沖縄臨床工学会）（1月）

日時：令和8年1月17日（土）～18日（日）

場所：ビーコンプラザ（別府国際コンベンションセンター）

●第3回：東九州メディカルバレー構想推進大会（2月）※後掲

（2）東九州メディカルバレー構想推進大会

東九州メディカルバレー構想の具体化を図ることにより、産業の集積と地域の活性化を一層推進するため、東九州メディカルバレー構想推進会議と共催で構想推進大会を開催する。（大分県・宮崎県の共同開催）

※医療関連産業参入促進セミナーと同日開催

日時：令和8年2月17日（火）午後

場所：延岡市役所・エンシティホテル延岡

3 医療・福祉機器等開発ワーキング

(1) ニーズ探索会・医療関連機器開発ビジネスマッチング会

会員企業の新規の機器開発案件を探すため、大分大学、大分県臨床工学技士会をはじめとした医療・介護福祉の関係団体等と連携してニーズ探索会を実施する。合わせて、医療機器メーカーへの部品供給やOEM受注に向けて、県内ものづくり企業とのマッチング会を開催する。

●医療関連機器開発ビジネスマッチング会（11月）

開催日：令和7年11月5日（水）

●大分大学医療機器ニーズ探索交流会（11月）

開催日：令和7年11月6日（木）

(2) ハイブリッド展示・商談会

医療関連機器の新規開発や販路開拓を促進するため、オンライン展示場とリアル展示会を組み合わせたハイブリッド展示、商談会を宮崎県と共同で開催する。

●医療機器メーカーとのオンライン展示・商談会（通年）

●医療機器メーカーとのリアル展示・商談会（8月）

開催日：令和7年8月29日（金）

場 所：医科機器会館（東京都文京区本郷）

4 研究開発補助事業

(1) 医工連携医療関連機器等事業化補助事業 拡充

医療・看護・介護・福祉分野において、会員企業が新たな医療関連機器やソフトウェア等の事業化・試作品の研究開発に要する経費に対し助成を行う。

対 象 者：大学、医療機関及び県外企業等と連携した会員中小企業

対象経費：プラント・機械装置費、原材料費、外注加工・分析費、委託費、人件費、共同研究費、旅費、謝金・報償費、手数料、事務庁費

補助内容：[事業化]補助対象経費の2/3以内、400万円以内、3件程度

[試作品]補助対象経費の2/3以内、200万円以内、1件程度

募集時期：令和7年3月27日～4月24日

(2) 医療・介護福祉機器評価ラボ 拡充

医療・介護福祉事業所をもつ法人、医療職能団体の協力を得て、企業が開発（試作）した医療関連機器を試用し、現場の科学的評価やアドバイスを企業にフィードバックする。

(3) 医療関連機器開発イノベーションプログラム

大分大学医学部附属臨床医工学センターと連携して、医療関連機器に携わる多様な立場の人々（医療・介護従事者、大学・ディーラーなど）と会員企業の人材育成や交流を図るためのワークショップ、廃棄された医療機器の解体などを通じて地場企業に医療機器の構造などを伝えるリバースエンジニアリング等の取組を実施する。

5 販路開拓・拡大事業

(1) おおいた産医療関連機器導入推進補助事業

会員企業が開発・製造する医療関連機器の医療・福祉現場への導入を促進するため、県内医療・福祉機関が新たに機器を導入する経費等に対し助成を行う。（おおいた産医療関連機器として事前に登録された機器が対象）

対 象 者：県内の医療・福祉機関等

対象経費：機器導入費（レンタル・リース含む）

補助内容：補助対象経費の1/2以内、50万円以内、13件程度

募集時期：随時（予算の上限に達し次第終了）

(2) 展示・商談会等

拡充

東九州メディカルバレー構想の情報発信や会員企業が開発した医療関連機器を県内外にPRするため、医療系展示会に協議会ブースを設け、会員企業の共同出展を支援する。

① 県内：4件

●第43回 大分県病院学会（7月）

開催日：令和7年7月27日（日）

場 所：ビーコンプラザ（別府国際コンベンションセンター）

規 模：参加者数約2,000人（県内の医療従事者）

●第30回 日本基礎理学療法学会学術大会（10月）

開催日：令和7年10月17日（金）～18日（土）

場 所：ビーコンプラザ（別府国際コンベンションセンター）

規 模：参加者数約1,000人（国内の理学療法関係者）

●九州理学療法士学術大会2025 in 大分（11月）

開催日：令和7年11月29日（土）～30日（日）

場 所：J:COM ホルトホール大分

規 模：参加者数約1,000人（九州管内の理学療法士）

●第 20 回 九州・沖縄臨床工学会・第 17 回 大分県臨床工学会（1 月）

開催日：令和 8 年 1 月 17 日（土）～18 日（日）

場 所：ビーコンプラザ（別府国際コンベンションセンター）

規 模：参加者数約 1,000 人（九州・沖縄管内の臨床工学技士）

② 県外・国外：4 件（いずれも、宮崎県との共同出展）

●Medtec Japan 2024（4 月）

開催日：令和 7 年 4 月 9 日（水）～11 日（金）

場 所：東京ビッグサイト（東京都江東区）

規 模：[2024 開催]出展社数 454 社、参加者数 17,570 名

●Japan Health（6 月）

開催日：令和 7 年 6 月 25 日（水）～27 日（金）

場 所：インテックス大阪（大阪府大阪市）

規 模：大阪万博のテーマウィークコネクトプログラムとして誘致・初開催

●Medical Fair Thailand 2025（9 月）

開催日：令和 7 年 9 月 10 日（水）～12 日（金）

場 所：Bangkok International Trade & Exhibition Centre（タイ/バンコク）

規 模：[2024 開催]出展社数 700 社、参加者数 12,700 名

●国際福祉機器展 H.C.R. 2025（10 月）

開催日：令和 7 年 10 月 2 日（水）～4 日（金）

場 所：東京ビッグサイト（東京都江東区）

規 模：[2024 開催]出展社数 402 社、参加者数 120,041 名

（3）医療関連展示会等出展支援補助事業 **拡充**

会員企業が開発した新機器等の販路開拓のため、展示会等への出展料等に対し助成を行う。

対 象 者：会員中小企業

対象経費：会場借上費、展示品運搬費、印刷製本費等

補助内容：[国内]補助対象経費の 1/2 以内、20 万円以内、5 件程度

[国外]補助対象経費の 1/2 以内、50 万円以内、10 件程度

募集時期：随時（予算の上限に達し次第終了）

（4）海外ネットワークを活用した販路開拓事業 **新規**

東九州メディカルバレー構想で掲げるアジアへの貢献、会員企業が開発した機器等の販路開拓のため、宮崎県や専門機関との広域連携による海外展示会共同出展、個別展示会への出展補助等を活用し、これまでの調査実績やネットワークを活かした販路開拓の支援を引き続き実施する。

(5) 県産医療関連機器の展示交流スペース等の運用

県産医療関連機器の展示・交流スペース「メディバレーおおいた」、福祉用具展示場「おおいた産介護福祉機器コーナー」を運用する。

●展示・交流スペース「メディバレーおおいた」

住 所：大分市西大道 2-3-8（アステム大分本社敷地内グループ会社棟 1 階）

営業時間：10:00～16:00（土日祝日、お盆期間、年末年始を除く）

●福祉用具展示場「おおいた産介護福祉機器コーナー」

住 所：大分市明野東 3 丁目 4 番 1 号（大分県社会福祉介護研修センター内）

営業時間：8:30～17:00（毎週月曜日、祝日、年末年始を除く）

6 コーディネーターの配置

会員企業が開発した医療関連機器（おおいた産医療関連機器）の県内医療・福祉機関による導入を後押しするためコーディネーター（1 名）を配置する。

7 その他

大分大学医学部附属臨床医工学センターをはじめとした、支援機関・関係団体、宮崎県等と連携した取組を推進する。

令和 7 年度収支予算

自 令和 7 年 4 月 1 日

至 令和 8 年 3 月 3 1 日

1 収入の部

(単位：円)

科 目	当初予算額 ①	前年度当初予算額 ②	増減額 ①-②	備考
1 負担金収入	52,742,000	53,552,000	▲ 810,000	県負担金（地方創生交付金含む）
2 サイボウズ負担金収入（各企業会等）	230,000	200,000	30,000	企業会等サイボウズOffice利用料
3 雑収入	0	0	0	
当期収入合計	52,972,000	53,752,000	▲ 780,000	
前期繰越金	2,292,376	2,888,286	▲ 595,910	
収入総合計（A）	55,264,376	56,640,286	▲ 1,375,910	

2 支出の部

(単位：円)

科 目	当初予算額 ①	前年度当初予算額 ②	増減 ①-②	備考
1 協議会運営	1,799,376	1,620,286	179,090	
旅費	200,000	150,000	50,000	役員等旅費
食糧費	100,000	100,000	0	他団体各種イベント交流会費等
その他需用費	101,376	102,286	▲ 910	消耗品代等
役務費	200,000	150,000	50,000	通信運搬費、手数料、ホームページ運営費等
使用料及び賃借料	348,000	318,000	30,000	サイボウズOffice使用料、Zoomライセンス料等
負担金	850,000	800,000	50,000	大分県工業連合会会計事務負担金、HAMIQ負担金等
2 医療関連産業参入促進セミナー等	2,100,000	2,100,000	0	
報償費	200,000	200,000	0	医療関連産業参入促進セミナー講師謝礼
旅費	300,000	300,000	0	医療関連産業参入促進セミナー講師旅費
食糧費	300,000	300,000	0	医療関連産業参入促進セミナー交流会費等
役務費	100,000	100,000	0	開催案内郵送料、広告掲載料等
使用料及び賃借料	1,200,000	1,200,000	0	会場借上代等
3 医療・福祉機器等開発ワーキング	5,600,000	4,620,000	980,000	
委託料	5,600,000	4,620,000	980,000	ハイブリッド展示・商談会開催、医療機器製造業支援等業務委託
4 研究開発等補助事業	15,918,000	14,500,000	1,418,000	
報償費	401,000	550,000	▲ 149,000	補助金審査会、医療機器評価ラボ、イノベーションプログラム謝金等
旅費	195,000	200,000	▲ 5,000	補助金審査会、医療機器評価ラボ、イノベーションプログラム旅費等
委託料	1,100,000	1,500,000	▲ 400,000	医療・介護福祉機器評価ラボ委託料等
使用料及び賃借料	222,000	250,000	▲ 28,000	会場借上代等
補助金	14,000,000	12,000,000	2,000,000	事業化補助金
5 販路開拓・拡大事業	25,847,000	29,800,000	▲ 3,953,000	
報償費	0	30,000	▲ 30,000	
旅費	940,000	700,000	240,000	展示会共同出展旅費、補助金審査会旅費等
その他需用費	1,000,000	1,100,000	▲ 100,000	パンフレット等作成費、展示・交流スペース消耗品費等
役務費	300,000	300,000	0	メディバレーおおいた火災保険料、通信料
委託料	0	10,670,000	▲ 10,670,000	
使用料及び賃借料	8,107,000	7,300,000	807,000	展示会共同出展料、メディバレーおおいた賃料等
負担金	3,000,000	0	3,000,000	宮崎県との広域連携による海外販路開拓費
補助金	12,500,000	9,700,000	2,800,000	おおいた産導入補助金、出展補助金等
6 コーディネーター配置事業	4,000,000	4,000,000	0	
給料	2,880,000	2,880,000	0	コーディネーター給与
職員手当等	235,000	235,000	0	コーディネーター各種手当等
共済費	463,000	463,000	0	コーディネーター社会保険料等
旅費	25,000	25,000	0	コーディネーター旅費
使用料及び賃借料	397,000	397,000	0	レンタカー代等
当期支出合計（B）	55,264,376	56,640,286	▲ 1,375,910	
当期収支差額（A）－（B）	0	0	0	